

柵津地域づくりの会

No.7

柵津地域づくりの会
事務局
東御市柵津917-4
柵津公民館内
TEL:62-0251
FAX:62-0251

平成二十八年度柵津地区 まちづくり懇談会

進捗状況とアク
セス道について
◇せせらぎ公園
の河川整備と有
効利用について

新潟市西蒲区角田浜（旧
巻町）のカーブドッチワ
イナリー区域を本会を代
表して調査に参加してま

去る七月五日柵津公民館において、東御市と柵津地区区長会主催、柵津地域づくりの会共催で開催されました。

- ◇御堂地区開発計画の進捗状況と今後の事業計画
- ◇湯の丸高原整備計画の進捗状況
- ◇柵津小学校通学路整備
- ◇ゴミ不法投棄について
- ◇東西町への住宅増加対策要望
- ◇御堂・湯の丸を核にした柵津地域の産業（観光）振興の将来的展望について

等の問題について話し合いが行われ、活発な意見が出されました。

御堂再開発事業に係る 先進地調査に参加して 会長 山越淳一

去る、七月二十五日、東御市農林課主催による、

を設立し、角田浜に合ったブドウの種類「アルパ



いりました。場所としては日本海に面した角田山の裾野に広がる砂地の荒廃地を利用した所です。平成四年に欧州ぶどう栽培研究所を設立し、角田浜に合ったブドウの種類「アルパ

カーブドッチワイナリーの指導により農機具の提供や人手の手助けなどを行いブドウを栽培し、五つのワイナリーが開業しています。また、レストラン、販売所、温泉施設があり、お客様を一日飽きさせない工夫もされています。このワイナリー地域一帯で約二〇〇人が従事し雇用も生まれています。

リーニョーを育て、ブドウ畑の中にワイナリーを作りました。ブドウ畑は10ha、ワイナリー用施設用地は6haあります。

るようにワイナリー関連施設の研究、検討を地域の皆様や行政、JA等と一緒に進めたいと考えています。

柵津史跡巡り(松平氏の足跡を訪ねて) 参加者募集

日時：9月24日(土)午前9:00～11:30
場所：柵津公民館
持ち物：飲み物、雨具、歩行に適した支度
参加：無料、下記へ氏名、電話番号を申込み下さい
主催：柵津地域づくりの会(教育文化部会)
問合わせ先：柵津公民館内(地域づくりの会事務局)
TEL.62-0251(FAX. //)月・火・木

せせらぎ公園川遊び！

教育文化部長 別府英宣

祢津小学校で恒例となつてきたせせらぎ公園での川遊びについて記します。せせらぎ公園のダム下の川は四年ほど前まではクサヨシを中心とした草に覆われていました。ここでの小学生川遊びをと、飛翔会（歴代小学校PTA役員OBの組織）が音頭をとり、育成会をはじめ諸団体・個人に声をかけ整備を始めました。



せせらぎ公園草刈

地域づくりの会からも応援に駆けつけました。七月十八日に、学校の先生方も含め二十数名で、約二時間かけて草取りの作業をしました。根を張ったクサヨシの除去は



そのお陰で草も少なくなり、遊べる範囲も広がってきました。今年度は飛翔会からの要請で祢津

大変でしたが苦勞の甲斐あってきれいになりました。七月二十一日、一年生、二年生がやってきました。大勢の見守る中、子どもたちは大はしゃぎでした。サワガニやカワゲラ、トビゲラなどの水生昆虫を採る子どももいました。充分楽しんで



いった様子です。

七月二十五日には六年生と祢津保育園年長組と一緒に川遊びを楽しみました。お兄さんお姉さん達に手をつないでもらって、始めは恐る々という子もいましたが、やがて川に馴染んで楽しんでいったようです。八月末にはもう一度小学生の川遊びがあります。川の整備が進み、毎年この川遊びが定着していくと良いですね。また小学校の行事だけでなく、家族で楽しむのも盛んになると良いですね。せせらぎ公園の芝生の広場も併せ

て活用していきたいものです。また六月、七月には蛍が沢山飛ぶようになってきているとのこと。こちらも楽しみです。



柵津煎餅八景巡り 柵津地区区長会長 芝田次男

七月十七日、予報では雨の確立が高く心配したが、薄日のさす、暑くない絶好のウォーキング日和となった。午前八時三十分文化会館へ集合、参加者は十六名、主催者の佐藤学芸員の挨拶と説明役の堀田学芸員の紹介後、出発した。まず中央公園内にある旧金井村跡碑の前で寛保二年八月一日の大洪水により金井村が流失、世に言う「戌の満水」の説明を聞く。そこから



次に歩き巫女の墓で説明を聞いた後、東町歌舞伎舞台で覗き窓から内部を見て説明を聞く。小休止の後、二つ目「大日堂暁の鐘」を見て長命寺に下り、参道脇にある三つ目の「長命寺枝垂れ桜」(二代目)を見て、振り向くと四つ目の「山陵宮嶽の秋の月」と詠った四の宮(宮嶽山陵神社)を遠くに望み、お姫さまへと年寄りにはキツイ坂を上り向かった。久し振りに来たお姫様は、残念なことに松くい虫により松の太木が何本も倒れ、岩井堂が朽ち果てて倒壊していたことです。脇道を通って巨石をみて、参道を下りながら五つ目の「お姫苑の紅葉」を想像しながら柵津氏居館跡の六つ目「神樹榎の木の花」で榎

の木の大きさを実感して、

土手より北西方向の「金井河原の虫の声」と思われる場所を眺めながら、所沢川右岸の土手を北上し、同じ



柵津健事神社へ行き、今年建てられた御柱や西宮歌舞伎舞台も見て、小休止する。そして定津院へ行き座禅体験をする。五十嵐副住職より足の組み方、手の形等、座禅の作法を一通り教えて頂いた後、二十分間の座禅を体験しました。七つ目「定津院の春雨」の寺を後に、皆さんの希望で殿様より拝領した西宮の神輿を見てもらったあと、柵津煎餅の創業者である丸山晚霞さんのアトリエ跡「羽衣荘」を見学し、一路、八つ目の「七都石神社の涼風」へ向い野口氏より説明を聞く。更に近くの十王石像をお参りして懺悔し、来世の極楽行きを祈願して文化会館へ

向かった。文化会館では特別展「山への賛歌」の晚霞を初めとした山の絵と田淵行男の蝶の絵を見学させてもらい疲れが一気に吹っ飛びました。今回座禅体験などもでき、とても楽しい八・五kmの八景巡りでした。

湯の丸高原・ポールウォーキング

八月二十日(土) 柵津地区保健補導委員会主催、柵津地域づくりの会(生活福祉部会)共催でポールウォーキングが行われました。一般参加者、及び関係役員併せて四十七名程が参加しました。小雨が降る中、湯の丸高原ホテル前の駐車場で準備体操を行ってから湯の丸高原荘に向かい、折り返して途



ねじ花

中から第三ゲレンデ下を通って、第四ゲレンデレストハウス下へ行き、そこから湯の丸スキースクールを通って駐車場に戻りました。里では残暑の残る中、湯の丸では夏の花も終わり僅かに残る吾亦紅やヤナギランが霧がかすんで見え隠れする涼しい天候の中を、軽汗が流れる程度の適度のウォーキングでした。今回最も印象に残った事は、いつも地域づくりの会の行事参加者はシニアの皆さんが圧倒的に多いのですが、今回は八割方が二十代〜四十代の(美人の)女性で、雨の中でしたが高原には若さと華やかさが溢れていました。



柵津地区の安全について！ 東御市消防団第三分団と 生活福祉部会の話し合い 行われる

七月二十七日、今年の二

月に引き続き二回目の「柵津地区の安全について考える」意見交換会が行われました。

その中で出された現状の問題点と今後どうしたらよいかについて話し合われた結果をお知らせします。

(東町) 詰所にトイレが無く不自由している問題について、区とも話し合い検討した結果、現状の施設を引き続き利用することとなった。トイレ等の課題もあるが、必要な要望を伝え改善できることがあればありがたい。

(新張) 横堰地区を含めて新住居が増え点在するようになり、既存の消火栓の施設ではホースが届かない状況が出ている。しかもその周辺には河川もない。既存のお宅よりは新居のお宅の方が消防に理解をしてくれて団員に加入してくれて

いるので団員数はまあまあいるので。

(西宮) 団員数の確保が一番の課題(家族の理解がどうしても得られない)。

(新屋) 団員の確保。区内を巡回するのに時間がかかり過ぎてしまう。

(出場) 団員確保。

(金井) 新しい住居が増えて



いるので、消火栓の増設を考える必要がある。「消防団のきまり」を考えて協力をお願いしているが、どうも効果が出ていない。人員確保については区長さんに



長野県防災訓練

もお願ひしているが思うような結果にならない。最近では以前からの人よりは、新しく入居された人の方が協力的である。

《協議事項より》

① 団員確保の困難さについてこのままでは近い将来、消防団活動はできなくなってしまう恐れがある。

② 消防団は火災など日常的に必要な組織である。「消防団なぜ必要なのか」区民の皆さんに再認識してもらう必要がある。そのた

めに回覧板、ポスター、会報などにより実情を理解して協力をお願いしていくこともやつてほしい。

③ 消防団の役割と団員の生活実態とを考慮し、弾力的な活動をしていく合意形成も必要である。

市消防署本部と各分団との関係改善も必要である。

④ 部長も退任してから、引き続きOBとして、経験者として継続してもらおうことも大切であろう。

⑤ 最近の傾向として、消防だけのことではなくて、地域の諸行事・活動に参加協力しよう、貢献しようといった風潮が薄らいできていないか。隣近所の支え合い助け合いの大切さを啓蒙していくことも考える時期かも。

⑥ 出場の火災のとき、消火栓のパブルが劣化していたために初期消火に水が出なかった事があった。消火栓点検で

水をだすと水が完全に止まらなくなるが、まああるため水出し点検を控えていた。優先度を考えて日常の点検の際の確認事項を再検討して対応していく必要がある。

柵津地区ウォーキング教室開催 参加者募集

日時：10月19日(水) AM10:00~11:00 柵津公民館集合 AM9:50
 場所：東町(御堂~長命寺) 西宮(定津院~健事神社) 周辺
 講師：(公財)身体教育医学研究所 所長 岡田真平 氏
 持ち物：持っている人はウォーキング用ポール(無料貸出しします)
 主催：柵津地区保健補導委員会
 共催：柵津地域づくりの会
 問合わせ先：柵津公民館内
 (申込み先) 地域づくりの会事務局 TEL.FAX共通 62-0251 (月火木)